

2018年
(平成30年)
1月

第154号

青い鳥

支える心とおもいやり

あけましておめでとうございます。
「まるこ」ともども、戌年の初春のお慶びを申し上げます。
「少子高齢社会」になって大変だ。」と深刻な顔をして、話される人がいますが、議論の身を聞いていますと、「本当にこの人、「少子高齢社会」の意味がわかって話しているのかな」と思うことがあります。
あたりまえですが、「少子高齢社会」ということは、「少子社会」と「高齢社会」の二つの要素からできています。この二つの社会現象は、現れる時期や期間、また、対応策も必ずしも同じではありません。
私が生まれた頃、日本の人口ピラミッドは本当にピラミッドのような形をしていました。今では、頭でつかの縄文土器のような形をしています。そして、五十年後、頭でつかの部分が無くなったあと、日本の人口ピラミッド



私の初夢

山本 嘉彦
理事長

兵庫県社会福祉事業団

- 目次**
- 1 私の初夢
ひょうこ けんしゃ がいふくし じきやうだん
兵庫県社会福祉事業団 理事長
山本 嘉彦
 - 2 事務局だより/秋の勲章/厚生労働大臣表彰
 - 3 癒し犬活躍中/第15回職員研究・実践等発表大会
職員提案審査結果
 - 4 シリーズ「次長・課長に聞く」(第19回)
総合リハビリテーションセンター
自立生活訓練部自立生活訓練課長
兼療育指導課長 古賀 功一
海外研修報告
 - 5 シリーズ「事業団事業紹介」(第28回)
シリーズ「ペンリれい」/トピックス/人の動き
 - 6~7 ... 施設だより
 - 8 特集「年男・年女に聞く」
平成29年の主な出来事/あとがき

ドは筒のような形をしているはずですが。
頭でつかの高齢者のかたまりが、人生の最終ステージを、誇り高く終える時代を、社会全体で凌ぎ切ること。これが「高齢社会」への対応です。
そして、これから私たちの国の出生率が向上しなければ五十年後の人口ピラミッドは、先細りの筒のようになってしまいます。私たちの民族と文化を後世に継いでいくため、子供を産み育てる環境をさらに整え、必要な出生率を実現する。これが「少子社会」への対応です。
私たち事業団も、目の前で直面している高齢化への対応に迫られ、新たな試みにも挑戦して頂いていますが、さらに先を見据え、今後は、少子化への対応にも力を入れていかないとはいけません。
そうした努力が重ねられ、五十年後、子供から終末期まで、人と地域にずっと寄り添う事業団に成長し、事業団の活動に共鳴して頂いた県下の多くのサポーターの方々と共に、一〇〇周年を迎える年に、一〇八歳の私が、祝賀の会場の片隅から拍手を送る。
これが私の初夢です。
今年もどうぞよろしくお願い致します。

事務局だより

第一八四回理事会

(平成二十九年十一月八日(水) 事務局第一会議室)
一 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団組織規則の一部を改正する規則等の制定について

報告事項

- (一) 理事長及び常務理事の職務の執行状況について
(二) 平成二十九年度上半期事故・事件、苦情について
(三) 給与制度・職員区分の見直しに向けた取組について

秋の勲章

「秋の叙勲 瑞宝双光章」受章によせて

たじま荘 支援課課長(看護担当) 西田 恭子

このたび、平成二十九年秋の叙勲の受章にあたり、十一月八日に皇居にて天皇陛下に拝謁してまいりました。私のような若輩者が、今回、はからずもこのような名誉ある章を受けることができたことに深く感激しております。

しかし、この受章は決して私自身のものではなく、兵庫県社会福祉事業団の施設看護師の日頃の活躍に対するものであり、それを私が代表していただいたと思っております。施設看護師は少人数であり、様々な壁に直面し悩み苦しむことも多く、そんな時にはいつも看護指導専門員、他施設の看護師の存在が私を勇気づけてくれました。特に看護指導専門員には、影になり日向他们になり支えていただいたことに深く感謝申し上げます。

厚生労働大臣表彰

厚生労働大臣表彰を受賞して

この度、光栄なことに社会福祉事業団功労者厚生労働大臣表彰をいただき感謝申し上げます。

昭和五十三年、玉津福祉センター(現総合リハ)に入職し、現在まで技師として建物の設備全般の維持管理の仕事に携わってきました。その間に中央病院を初め数多くの建物の建て替えや大規模な改修等もあり、一人職種の技術職として責任の重さを痛感しながら日々の仕事に従事してきました。

振り返れば、良き先輩方や、たくさんの方の良き仲間を支えてもらいながら、今日まで何とかやってこられたと思います。

事業団職員として仕事をするのも残り少なくなりましたが、これまで培った経験、知識等を少しでも後輩の方々に引き継げたらと思っています。

永年勤続職員表彰

十二月一日(金)、西神オリエンタルホテルにおいて、事業団永年勤続職員表彰式を行いました。受賞者は次のとおりです。

〈三十年勤続職員表彰(九名)〉

総合リハビリテーションセンター

西村 秀彦 高濱 正子

西播磨総合リハビリテーションセンター

大藪 弘子

赤穂精華園

小林 育美

朝陽ヶ丘荘

木立 真由美

たじま荘

上田 あゆみ

西田 恭子

〈二十年勤続職員表彰(二十四名)〉

総合リハビリテーションセンター

幸野 秀志

白川 雅之

石井 寛隆

東江 ひろみ

安田 孝司

浅見 悦子

河合 秀彦

道下 さおり

大谷 翠

井上 歩

出石精和園

藤輪 成美

五色精光園

大場 正博

赤穂精華園

末廣 博子

柳谷 博之

藤田 一絵

大町 文規

西野 雅和

遠藤 泰江

三木精愛園

大山 浩美

朝陽ヶ丘荘

北川 圭一

たじま荘

田中 浩司

あわじ荘

高田 智子

丹寿荘

鈴木 康夫

藤本 直樹



資格取得促進事業

資格取得促進事業は、職員が業務を遂行するうえで必要な資格の取得に対し、報奨することにより職員の自己啓発意欲を高め、業務に関する知識・技術の向上を図ることを目的とした事業です。

以下の三十一名の職員が合格されました。

【社会福祉士】

岸本敏・矢野浩樹・西村尚司・尾崎悠亮・高九千文

【介護福祉士】

田中千佳・中根めぐみ・河田篤人・五百藏啓二・小橋康延・上田良子・林崎聡彦・西崎裕作・岸田豊子・柴原志帆・加藤伸子・芦田信江・藪田敬二・山岡裕司・島田久代

【精神保健福祉士】

下浦圭介・松田敦子

【介護支援専門員】

長野潤・森田睦美・山地佑実・植田美紀子

【主任介護支援専門員】

野田恵里

【衛生管理者】

岸本敏・大町小百合・小峰さつき・中村由美

(敬称略)

新年あけましておめでとうございます！

お・も・て・な・し120%の保養荘へ！



カニおすすめコース

平日1泊2食付き 1室2名様利用

大人お一人様(一般の方)

¥17,490~(税込)

浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775

TEL:0796-82-3645

http://www.hamasaka-ni.com/



はまさかー二、いらっしやい



当日は肌寒い天候でしたが、時折晴れ間も見られ、ソフトボール等の四種目と〇×クイズ大会を実施し、会員や家族等三三三名が参加し、楽しいスポーツ大会となりました。また、各支部での親睦を深め、普段なかなか顔を合やすことのできない仲間と再会し、交流を深めました。競技成績は、下表のとおりです。競技に参加された皆さん、お疲れ様でした。

	ソフトボール	6人制バレーボール	グラウンドゴルフ	フライングディスク
優勝	神三 明小	淡 路	但 丹 H	淡 路 B
準優勝	総合リハ	神三 明小	総合リハA	但 丹 A
第3位	但 丹	但 丹 A	但 丹 I	西 播 B
応援賞	最優秀賞 但 丹			

職員提案制度は、職員から事業団の業務・運営に対する意見を募集し、運営の改善や利用者サービスの向上を図る制度です。今年度は一五五件の応募があり、職員提案審査会で審査した結果、優秀賞三件、優良賞三件、佳作八件が選定されました。選定された提案については、今後、事業化に向けて検討していく予定です。選ばれた提案は、次のとおりです。

表彰等	提案者		提案タイトル
	施設名	氏 名	
優秀賞	丹南精明園	西村 美玲	イントラメリットの掲示板機能を利用した各施設非常時備蓄物品情報の共有
	こども発達支援センター	松田 敦子 三木 伸子	小児分野での交流や研修の場を設ける
	障害者スポーツ交流館	野口 宰弘	2020年オリンピック・パラリンピックを見据えた事業団運営施設へのスポーツ支援プログラムの提供
優良賞	朝陽ヶ丘荘	岡本 圭介	レーザーカッターを使って施設利用者居室の表札を作る
	赤穂精華園	二ノ丸翔子	視覚的言語を用いた円滑なコミュニケーションについて
	くにうみの里	友納 和也	“TERAKOYA” 寺子屋「くにうみの里」
佳作	五色精光園	山下真州美	職員定期検診に「乳がん検診」を導入する～働く女性の健康維持に向けて～
	福祉のまちづくり研究所	本田雄一郎	山道や庭などの樹木の説明をするプレートの商品化
	丹南精明園	岩本 崇史	人材確保に向けた働きやすい施設作り
	朝陽ヶ丘荘	竹内 康文	レーザーカッターを使って名刺入れを商品化
	たじま荘	赤木 莉菜	歯科衛生士巡回指導による内容の共有と実施方法
	おおぞらのいえ	塔下久實子	職員表彰について
	出石精和園	中嶋 芳樹	福祉のPR・当事者みんなでイメージアップを図る
	たじま荘	佐藤 和宏	親（家族）の職場見学会の開催

職員互助会スポーツ大会を開催しました



十一月十一日(土)西播磨総合リハビリテーションセンターにて、職員互助会スポーツ大会を開催しました。

「まるこ」「たきお」「れん」は、利用者様やご家族、地域の皆様とのふれあいを通じた「癒し犬」としての活動により、兵庫県動物愛護協会から功労動物として表彰を受けるなど、順風満帆なようですが、かつては「犬捨て山」に捨てられていたこと、多頭飼いの飼育による虐待を受けていた等の悲しい背景があります。



まるこ



れん



たきお

当事業団の特別養護老人ホームで「癒し犬」活躍しています！



第十五回職員研究・実践等発表大会開催報告

十二月八日(金)、総合リハビリテーションセンター内にて標記大会を開催しました。当大会は、日常業務の成果や職員の利用者支援の向上に向けた取り組み等を発表、情報交換し、研究及び実践にかかる情報を共有することにより、発表者及び参加者相互の資質向上と組織の活性化を図ることを目的に開催しています。

今年度は約一五〇名が参加し、山本理事長による「理事長プレゼンテーション」をはじめ、口述発表十四件、ポスター発表等五件と生産品販売が三件ありました。また、先進的な取り組みをされている外部の社会福祉法人の方にも口述発表いただくなど、有意義な大会となりました。この大会が日々の支援の更なる向上の一躍になればと願っています。



シリーズ 次長・課長に聞く

『利用者本位のサービス提供』の取り組み



第19回

総合リハビリテーションセンター
自立生活訓練部自立生活訓練課長
兼療育指導課長

古賀 功一

障害者支援施設「自立生活訓練センター」での私の勤務は、もうすぐ四年となりますが、先頃十二月から障害児入所施設「おおぞらのいえ」の課長職も兼務する事となりました。

「自立生活訓練センター」は、脳出血などの病気や不慮の事故による身体障害や高次脳機能障害を負った方々が主に利用される、社会的リハビリテーションのための施設です。復職や復学、地域での単身生活等、利用者の方の社会復帰を目指して、自立訓練(機能訓練・生活訓練)を実施しています。この他にも、障害者の方の社会参加を拡げるための自動車運転の評価や訓練、補助犬(介助犬・聴導犬)の認定審査事業も行っています。

一方、「おおぞらのいえ」は、肢体不自由の子どもの生活を主に受け入れ、温かい家庭的な雰囲気を持った生活の場を提供するとともに、兵庫県立のじぎく特別支援学校との連携の下、様々な体験が出来る環境を整えて、子どもたち一人ひとりの自立に向けた支援を行っています。また、短期入所や日中一時支援(神戸市)、日帰りショートステイ(明石市)といった事業も行い、身体等に障害のある子どもたちとその家族の福祉の増進を図っています。

大人の施設と子どもの施設の違いはありますが、どちらの施設も障害を持った利用者の方々の自立や社会参加を目指している点で共通するものがあります。我々職員は、利用者の皆さんやご家族の切実なお気持ちやご希望を伺いながら、個々に応じた人生の進路選択が出来るよう、関係諸機関との連携を常に図りつつ、毎日全力での支援に取り組んでいます。

海外研修報告

平成二十九年 度 民間社会福祉施設職員等
海外研修・調査ヨーロッパに参加して

赤穂精華園 成人支援第二課 松井 悠介

このたび、公益財団法人社会福祉振興・試験センターが主催する海外研修・調査に参加し、高福祉国家であるスウェーデンとデンマークの障害者福祉関係施設を訪問しました。研修期間は九月三日(日)～十五日(金)(十二泊十三日)と長丁場でしたが、見るものの全てが新鮮であったという間でした。

訪問先の施設では、「自己決定」や「ノーマライゼーション」が障害者支援の根幹をなしており、とても大切にしている印象を受けました。また、重度障害者においても、手厚い個別ケアや制度的なバックアップが充実していました。

最後に、旅にアクシデントはつきもの、とよく言われます。今回も成田発の飛行機の欠航から始まり、パスポートをスられた団員がいたり、スーツケースが壊れたりと大小様々ありましたが、結果的に皆の団結力が高まったかもしれません！

『エイジレス社会』海外福祉事情・調査研修

デンマーク・ノルウェーの高齢者ケア比較研修

あわじ荘 看護師 濱野 陽子

福祉先進国と言われる両国の高齢者福祉施設を視察

しました。ともに高福祉・高負担の国で日本とは医療・福祉制度も文化も異なります。しかし、高齢者三原則

(生活の継続性・保有能力の活用・自己決定)の理念に

基づき、人権を日々保障する原点は同じだと感じまし

た。また、有意義な生活を保障するために多くの人員

配置、多種多様なプログラムを用意するなど日本では

まだまだ実現が難しいとは思いますが、利用されてい

る方の笑顔をみていると少しでも近づきたいと思いま

した。この研修で得たことを積極的に発信し、サービ

スの質の向上に努めていきたいと思えます。他施設等

の方々と意見交換や交流もでき、貴重な経験をさせて



知的障害者が就労しているカフェとそこの食事
(オープンサンドはデンマークの定番料理)

ペン り れ い

「現状打破」

たじま荘

総務課 主事 西村 佳貴

今年度より、入社時からやってきた支援員から主事へと職種が変わり、今まで、人とかかわりを主な業務にしていたのが、学生時代一番苦手だった数字を相手に業務をしています。

生活リズムもすっかり変わり、ローテーション勤務から月曜日から金曜日までの規則正しい勤務となりました。その影響に加え、毎週月曜日の夜に社会人クラブでバスケットボールをやっていたのですが、週初めの夜ということでも、中々参加できなくなり、お腹のすきばかりが目立つようになってきたアラサーです。

正直、福祉現場での仕事が好きでした。支援課から総務課、近いようで遠い課での仕事は、初めて

朝陽ヶ丘荘

事業団事業紹介 第28回 認知症カフェ

認知症カフェは、当荘が佐用町内で最も早く開催し、現在では町内四ヶ所で行っています。行政関係からも注目いただくこともあり、また、参加される方も、四ヶ所すべて制覇する方、毎回楽しみに参加いただく方々様々です。

今回、西播磨総合リハビリテーションセンターの園芸療法士を講師に、苔玉づくりを行い、初めてお目にかかる方々同士が協力しながら楽しんでいただき、次回も是非参加したいとの感想をいただきました。



づくしでした。楽になりたいと挫けてしまいたいそうになる自分の心を奮い立たせる為、私の好きなマンガで「スラムダンク」というバスケットボールを題材にしたものがあるのですが、そこで、強豪校に圧倒的な強さを見せつけられた選手たちに「あきらめたら、そこで試合終了ですよ。」と顧問の安西先生が言うセリフがあります。諦めずにやらなければ、そこで終わってしまうという意味であるこの言葉を胸に、日々上司や同僚方からの丁寧な指導によって、学んだことを自分の力となるよう業務にあたっていると思います。

次回は、赤穂精華園成人支援第二課 支援員 富和 知行さんです。



たじま荘

まるこの本が出版され、まるこTシャツとともに静かなブーム

平成二十八年十月に兵庫県動物愛護協会から癒し犬として表彰された「まるこ」。これをきっかけとして、職員の塚本舞さんがデザインした「まるこTシャツ」の作製、本の出版、雑誌や新聞への掲載、テレビ局の取材、新年にはF.M.局の取材と大忙しの「まるこ」です。

本は児童書で内容のしつかりした良い物で、Tシャツもとてもかわいい出来栄で職員や利用者様のご家族からも好評です。今年も平成。まるこには益々活躍してもらいたいと思っていますが、彼女も人間で言えば七十歳近くになつていきます。まずは健康第一で長生きしてもらうことが一番です。

「まるこ」今年も一年よろしくね。

絶賛発売中



人の動き

おつかれさまでした

新たに活躍ください

- 平成二十九年九月三十日付退職
▼総合リハビリテーションセンター
中央病院看護部看護師・大登佳織、同・林比加里
- ▼西播磨総合リハビリテーションセンター
西播磨病院看護部看護師・西田千秋
- 平成二十九年十月三十一日付退職
▼総合リハビリテーションセンター
自立生活訓練部自立生活訓練課主任・山田一郎、中央病院看護部看護師・月本沙織
- ▼あわじ荘
支援課支援員・西垣良一
- ▼丹寿荘
支援課支援員・大崎益弘
- 平成二十九年十一月三十日付退職
▼総合リハビリテーションセンター
中央病院看護部看護師・宿南梨紗
- 平成二十九年十月二日付転任
▼総合リハビリテーションセンター
参事(総合調整担当)付課長補佐(総合リハビリテーションセンター所長秘書担当)・石井寛隆(福祉のまちづくり研究所ロボットのハビリテーションセンターロボットのハビリテーションセンター課長補佐)
- ▼赤穂精華園
成人支援第二課支援員・富和知行(たじま荘たじま荘支援課支援員)
- 平成二十九年十二月二日付転任
▼総合リハビリテーションセンター
自立生活訓練部自立生活訓練課長兼療育指導課長・古賀功一(自立生活訓練部自立生活訓練課長、自立生活訓練部療育指導課長、福祉管理部福祉第一課支援員・小倉隼也(事務局総務部人事管理課主事))
- ▼小野起生園・小野福祉工場
次長(調整担当)兼副工場長・作業第一課長・作業第二課長・岸本敏(次長(調整担当)兼副工場長・作業第一課長)
- ▼丹南精明園
丹南精明園付・本荘保義(小野福祉工場作業第二課長)

よろしくお願いします

- 平成二十九年十月二日付採用
▼総合リハビリテーションセンター
福祉管理部福祉第二課支援員・樋口裕也、中央病院看護部看護師・東由紀子
- ▼三木愛園
支援課支援員・宮城佳代子
- ▼たじま荘
たじま荘支援課支援員・原太一
- 平成二十九年十一月二日付採用
▼総合リハビリテーションセンター
中央病院診療部内科部長・八木規夫
- ▼あわじ荘
支援課支援員・長谷川裕美
- 平成二十九年十二月二日付採用
▼丹寿荘
支援課看護師・大西莉那

施設だより

ふれあいハフesta in 西播磨2017開催

西播磨総合リハビリテーションセンター

十月十五日(日)、今年は播磨科学公園都市まちびらき二十周年事業として、女子プロサッカーチーム・ASハリマアルビオンとのトップ選手など計七十四名の特別参加を得て盛大に開催され、地域のチビッコたちも大勢かけつけてトップ選手と交流を行ったり、ゆるキャラたちによる愉快なミニサッカーもありと、サッカーイベントを中心に歓声が響き渡りました。



OSAMU-FACTORY 自立生活訓練センター

自立生活訓練センター

十月九日(月)、当センターの教習コース等を会場とし、当イベント(主催・株式会社OSAMU-FACTORY)が行われました。ドライバー中嶋選手による講演会では、モータースポーツの魅力をお話しいただきました。その後は、競技体験や福祉車両の使用体験等があり、最後は毎年恒例の参加者・スタッフ全員で車いすリレーが行われ、大盛況の中、終了しました。自動車に興味がある方はぜひ来年ご参加ください!!



福祉用具・介護ロボット普及啓発セミナー開催

福祉のまちづくり研究所

十一月十四日(火)、「福祉用具・介護ロボットの活用と職場環境改善」をテーマに開催し、介護施設等から約八十名の参加がありました。講演会では、経営コンサルタントや大学教授を招き、ご講演をいただきました。また出張企業十二社による移乗支援や見守り支援機器など最新の介護ロボットの展示やプレゼンテーションもあり、熱心な意見交換等が行われました。



「復活!伝説のあの企画!」を実施しました

朝陽ヶ丘荘

十月に二回に分けて、昼食に出張回転寿司を実施しました。利用者様はプロの職人さんによるお寿司に笑顔が絶えず、巻き寿司といなり寿司が人気で、握り寿司のいろいろな種類から争奪戦となり、普段の食事よりたくさん食べていただくことができました。なかなか外食に行けない利用者様にとって貴重な時間となりました。



開設一周年記念セミナー

くにうみの里

くにうみの里は、平成二十九年十一月一日で開設一周年を迎えました。この一年の取り組みや成果を「づながろう」と地域とくにうみの里へ一年のキセキ」をテーマに、株式会社ふくなくまジャパンの眞田一範氏を講師にお招きし、発表報告会を行いました。職員・利用者様、ご家族参加のもと、「一年のキセキ」を振り返り、眞田講師とのディスカッションやコメントを参考に今後のくにうみの里について考える機会を持ちました。



丹寿荘新築移転十周年記念「地域ふれあいの集い」

丹寿荘

丹寿荘は本年度、新築移転十周年を迎え、これを記念して「地域ふれあいの集い」を九月三十日(土)に開催しました。来賓・ボランティア・地域住民等、約三七〇名の皆様にご参加いただき、吹奏楽・ギター演奏・コーラス・踊り等、盛大な催しとなりました。中でも、職員による水戸黄門の寸劇及びブルゾンちえみの物まね等は、多彩な衣装で観客を魅了し、会場が笑顔いっぱいになるなど楽しい一日でした。



ことぶき苑祭を開催

ことぶき苑

十月二十一日(土)、毎年恒例のことぶき苑祭を開催しました。開始直前に雨が降り始め天候には恵まれませんでしたが、多くの地域の方々に参加していただき盛大に行うことができました。フラダンスや、よさこい踊り、琴の演奏などの余興や、屋台での買い物を楽しみました。



地域交流セミナー開催

洲本市五色健康福祉総合センター

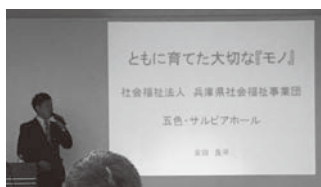
十二月三日(日)に当セミナーを開催しました。第一部ではNPO法人生涯学習サポート兵庫の榎本英樹先生に「高齢者の社会的役割を通じて地域づくり」のテーマで、地域のことで自分の役割を作る大切さのご講演をいただきました。第二部「椅子ヨガ・パートII」は昨年に引き続き、ヨガインストラクターの山口洋子先生に簡単にできる椅子ヨガをご指導いただきました。約七十名の参加があり、大変有意義な一日となりました。



おめでとう獲得!

洲本市五色健康福祉総合センター

十一月十八日(土)、第七回兵庫県Cリーグランブリが開催されました。兵庫県内の高齢者施設における「ご利用者と介護職員が笑顔になった事例」についての発表大会で、応募総数二十八事例の中から五色・サルビアホール・安田良平さん(支援課)が見事グランプリを獲得しました。審査委員長の神戸女子大学健康福祉学部の富永雅和教授から「発表の仕方がよく、聞き手の心を射止めた」との総評もありました。



淡路島へ日帰り旅行

万寿の家

十一月二日(木)と八日(水)に秋の日帰り旅行に淡路島へ行ってきました。初日は晴天に恵まれ、大阪湾や明石海峡大橋の雄大な景色を見て、「ほんまえとこ来たな」と大満足。二班目はあいにくの雨模様。奇跡の星の植物館へコースを変更し、見事なお庭を見て終始釘付け。お楽しみの昼食は御馳走をお腹一杯食べて、「みなさんまた行こか」を合言葉に楽しい旅行となりました。



立雲の郷「スポーツヤリジ」を実施しました

立雲の郷

十月十一日(水)～三十日(月)、利用者様のスポーツチャレンジ(体力測定)を実施しました。高齢者の部は、フライングディスク・足の甲に乗せてのお手玉飛ばし・フーボード(ミノ)倒し・ピンポン運び。一般の部は、懸垂・握力・座位体前屈・2ステップテストの各四種目。皆さん豪華賞品?をめざして必死に取り組まれていました。



第十二回 五色精光園祭

五色精光園

十月二十八日(土)、第十二回五色精光園祭が開催され、五色太鼓「響」の演奏でオープニングを飾りました。あいにくの雨天となりましたが、幼稚園児からご年配者まで幅広い世代による舞台演技の他、協力事業所や地元露店組合による販売、保護者によるバザー、ゲームや健康相談等盛り沢山の内容で、七五六名と大勢の参加を得て盛会に開催できました。



赤穂精華園「赤穂塩ラスク」が第九回スイーツ甲子園でグランプリ!

赤穂精華園

十一月二十三日(木)、神戸市にて標記大会が行われ、兵庫県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、徳島県の六府県の代表者がコンテストで腕を競いました。一般投票と審査員による審査の結果、兵庫県代表として参加した当園ほか工房の「赤穂塩ラスク」がグランプリを獲得しました。

この受賞で商品PRと販路拡大を図り、工賃アップにつなげたいと思っております。



第十七回全国障害者スポーツ大会に出場して

三木精愛園

十月二十八日(土)から三十日(月)の三日間、「第十七回全国障害者スポーツ大会」が愛媛県で開催されました。兵庫県選手団として当施設から加藤一夫さんがフライングディスクアキュラシー部門に初出場し、六位の成績と健闘されました。大会期間中は台風の影響もありましたが、各選手自分の力を十分に発揮され、加藤さんにとっても貴重な経験になったと思います。来年も全国大会目指して頑張ってください!



『都市環境の日(十月四日)』に参加しました

職業能力開発施設

当施設では、ビルメンテナンス技術の習得を目的とする訓練事業と、介護・清掃業務での就職を目的とする重点分野就労促進事業に取り組んでいます。これらの講義及び訓練の一環として、兵庫県ビルメンテナンス協会等が主催する『都市環境の日』に受講生と支援者、総勢四十名で参加し、県庁周辺の市街地・街路などの清掃作業を実施しました。爽やかな秋晴れのもと、心も町並みも合わせてすっきりした一日でした。



赤ちゃん先生がやってきました

清水が丘学園

○歳児(三歳児の赤ちゃんたちが、清水が丘学園で授業をしてくれました。赤ちゃんの手や足の大きさを比べたり、子育てについてのお話を聞いたりし、自分がどれだけ大きくなったかを実感できる機会となりました。赤ちゃん先生と積極的に関わりたい子、泣いている赤ちゃんに戸惑っている子と様々な反応がありました。最後は「また次も会いましょう」と笑顔でお別れしました。



社会見学旅行を実施しました

あけぼのの家

あけぼのの家では、十月十七日(火)に社会見学を実施しました。今年度は、利用者様・職員合わせて約六十名の参加者で、行き先は、サントリー山崎工場の見学をし、京都鉄道博物館にて昼食及び見学を行いました。ウイスキーの試飲をしたり、鉄道に関する様々な施設を見学したりと有意義な一日を過ごしました。



但馬「牛まつり」に参加しました

出石精和園ひまわりの森

九月二十四日(日)に、但馬牧場公園の但馬「牛まつり」が開催され、牛の造形物コンテストに参加しました。毎日の作業で使う材料を包んであったナイロン袋や段ボールを利用して牛を作り、造形部門では優秀賞を、パフォーミング部門では衣装を付けて作業の紹介と「東京ブギウギ」のダンスをして三位を頂きました。パンの販売や買い物、ステージのショーも楽しみました。





事務局 事業課長 北川 裕訓

①仕事も体型もスマートに!公私共に充実した日々を過ごしたい。
②定年退職が何歳になっているかわかりませんが、定年退職後に向けた趣味や活動をそろそろ考えて行きましょう。



万寿の家 支援員 栗田 敬之助

①「外に出て、人と繋がり、人の悩みに向き合う大人になる。」子どもの頃の想いに報いたい。
②雨ニモマケズ、風ニモマケズ、雪ニモ夏ノ暑サニモマケズ、時々芸術家のコミュニティーソーシャルワーカー。



あけぼのの家 支援員 成瀬 和弘

①楽しい、充実した一年にしたい。
②12年後...子どもも社会人となり、親になっているかもしれません。となると「お父さん」から「おじいちゃん」になっているかも...そんな姿は想像できません。



三木精愛園 支援員 大西 沙也香

①昨年できなかったことにも挑戦していき、充実した1年にしたい。
②もっとしっかりした大人になっていてほしい。12年後までには、イギリス旅行に行きたい。



西播磨病院 臨床検査技師 吉田 幸祐

①仕事も育児も、もう一段のレベルアップを目指します。
②ハクナ・マタタ



あわじ荘 支援員 上田 章文

①男も料理ができないと苦しい時代...今年は料理の一つも作れるようになるぞ!
②12年後は上の子どもが成人を迎えます。子どもと一緒に酒でも酌み交わしながら悩み相談など、話を聞いてあげている父親でありたいです。



出石精和園 支援員 上田 桃美

①利用者さんのやりたいことを全力応援!全力サポート!!
②どんな場所・状況に居ても利用者様が幸せに生き続けるためのツールとして諦めず、プライドを持って頑張ってます。



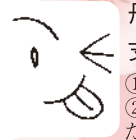
五色精光園 管理栄養士 牧戸 千恵

①お酒を控えて健康に過ごす。息子連れて海外旅行に行きたい。
②楽しく元気に過ごしていますか。感謝の心を忘れず、毎日を大切に。



小野起生園 支援員 石定 由志雄

①健康的な身体づくり。
②アクティブな私生活を送っているように。



丹南精明園 支援員 大橋 剛史

①貯金する!食べ物好き嫌い減らす。
②趣味の時間がとれるような生活がしたい。(結婚はしなくていいですが、いい人を見つけたいね。)



おおぞらのいへ 支援員 長坂 昌恵

①趣味の時間を増やす!脱運動不足!!今しかできないことに挑戦し、楽しむ!!
②余裕のある女性になりたいです!12年後までに色んな壁にぶつかって色んな経験を積んだ、魅力ある女性になれるように頑張ってます!!



こども発達支援センター 心理治療士 三木 伸子

①健康管理と整理整頓、祖父母の家に月1回遊びに行く!
②居心地のよいお家で、毎日おいしいビールを飲んでいられますように。そのためにも健康管理と整理整頓をがんばるワン!



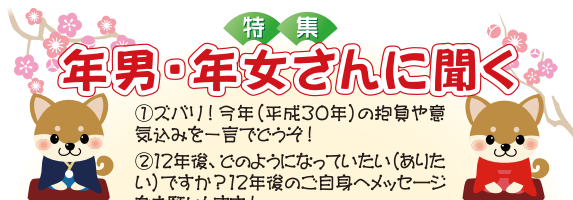
たじま荘 支援員 奥山 弘子

①気持ちに余裕を持って、子育てをしたい。
②デイサービスの利用者様との関わりは好きなので、このまま続けられたら良いです。12年後も家族、両親、皆、健康で元気に過ごせている事を願っています。



中央病院 作業療法士 水本 雄介

①休肝日をつくる!運動をする!健康でいる!
②変わらず楽しんで仕事をしていますか?笑顔忘れずにがんばって!!



特集 年男・年女さんに聞く

①ズバリ!今年(平成30年)の抱負や意気込みを一言でどうぞ!
②12年後、どのようにしていきたい(あったい)ですか?12年後のご自身へメッセージをお願いします!



赤穂精華園 支援員 嶋田 豊

①後顧の憂いを断きりたい。
②パートナーにめぐまれていたい。



丹寿荘 支援員 亀田 靖宏

①健康で無事に過ごすことです。あとは、少しは余裕を持った生活ができればと思います。

②ダンディな60歳になって、悠々自適な生活を送っていたい(理想です)が、健康で、まだまだ現役で働いていたら良いと思います。



くにうみの里 支援員 山口 哲史

①たくさん資格取得に挑戦していきたいです。

②趣味も仕事も楽しめる大人になってますか?丁度子どもが反抗期になっていると思います。嫌われない親父になりましょう。



洲本市五色健康福祉総合センター 看護師 岡 公子

①ワークバランスを考えて、気力・体力の充実した一年にしたい。

②主人と穏やかに晴耕雨読、自給自足の生活をしていきたい。



立雲の郷 支援員 足立 紀子

①今まであまり行けなかった美術館などに行ってみたいと思います。

②息子たちにお嫁さんが来てくれて、素敵な家族が増えていたら嬉しいです。お嫁さんのお母さんと一緒に温泉旅行に行きたいです。



浜坂温泉保養荘 応接員 岸本 彩友美

①趣味も仕事もマイペースにし、たくさんストレス発散する。

②平凡に暮らして、結婚もできたらしめて、肝臓悪くならないように。

表紙タイトル写真
たじま荘癒し犬「まるこ」
(兵庫県豊岡市にある施設内にて撮影)

気がつけば平成二十九年が終わり、平成三十年が始まりました。時間の流れの速さにただただ圧倒された一年でした。一日二十四時間は変えることのできないこと、意識的に毎日を過ごしたいと思っています。
さて、「青い鳥」は、皆様にとって「何か得られるものがある」ような広報誌にできればと考えております。アイデア等ありましたら、お近くの編集委員までお寄せください。
本年も、多幸ありますようお祈り申し上げます。

え

あとがき

十二月
・第十五回職員研究・実践等発表大会実施
・会計監査人による監査の実施開始
・福祉施設に勤務する若手職員と役員との懇談会開催
・福祉のまちづくり研究所「i-CREATE2017」及び第三十二回「ハ工学カンファレンス」神戸開催
・丹寿荘兵庫県丹波地域合同防災訓練参加

十一月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

十月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

九月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

八月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

七月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

六月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

五月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

四月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

三月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

二月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

一月
・山本理事長新体制発足
・西播磨病院SPECCTを活用したR-検査開始
・改正社会福祉法に基づく新体制発足
・赤穂精華園授産安全祈願祭・着工式
・浜坂温泉保養荘日帰り温泉開始
・たじま荘癒し犬「まるこ」児童書発売開始
・くにうみの里開設一周年記念
・障害施設・第一支援の魅力発表大会実施
・洲本市五色健康福祉総合センター平成二十九年度C-1グランプリ優勝
・赤穂精華園「赤穂塩ラスク」第九回スウィーツ甲子園優勝
・高齡施設・第四回夢を叶えるプロジェクト発表大会実施

季節の野菜カレー

野菜の種類は、
変更になる場合が
あります

¥700
(サラダ付き)



moi moi
CURRY HOUSE

〒673-0534 兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3
TEL 0794-84-1014
(カーナビ設定:0794-85-8791)

行く年来る年
おける平成二十九年の主な出来事